【4-7　評価シート　エビデンス総体】

診療ガイドライン	乳房全切除術後の再建乳房に対する放射線療法は勧められるか？
対象	再建乳房
介入	照射
対照	非照射

エビデンスの強さはRCTは"強（A）"からスタート、観察研究は弱（C）からスタート
* 各ドメインは"高（-2）"、"中/疑い（-1）"、"低（0）"の3段階
** エビデンスの強さは"強（A）"、"中（B）"、"弱（C）"、"非常に弱（D）"の4段階
*** 重要性はアウトカムの重要性（1～9）

エビデンス総体

								リスク人数（アウトカム率）											
アウトカム	**研究デザイン/研究数**	**バイアスリスク***	**非一貫性***	**不精確***	**非直接性***	**その他(出版バイアスなど)***	**上昇要因(観察研究)***	**対照群分母**	**対照群分子**	**(%)**	**介入群分母**	**介入群分子**	**(%)**	**効果指標(種類)**	**効果指標統合値**	**信頼区間**	**エビデンスの強さ****	**重要性*****	**コメント**
自家組織を用いた再建に対するPMRTの有害事象	コホート研究/5	-1	0	0	0	-1	+1	980	268	27.3%	238	61	25.6%	OR	1	0.71-1.42	弱(C)	8	急性期3点、晩期8点だったが、8点にした。
PMRTをインプラントに行った場合の有害事象	コホート研究/2	-1	0	0	0	-1	+1	1912	118	6.1%	428	59	13.8%	OR	2.88	2.04-4.06	弱(C)	8	急性期3点、晩期8点だったが、8点にした。
PMRTをTEに行った場合の有害事象	コホート研究/3	-1	0	0	0	-1	+1	458	21	4.6%	153	44	28.8%	OR	7.84	2.32-26.51	弱(C)	8	急性期3点、晩期8点だったが、8点にした。
人工物再建に対するPMRTの有害事象	コホート研究/8	-1	0	0	0	0	+1	3,255	191	5.9%	747	139	18.6%	OR	3.38	2.61-4.38	弱(C)	8	急性期3点、晩期8点だったが、8点にした。
人工物再建に対するPMRTの整容性低下	コホート研究/3	-2	0	0	0	-1	0	1985	134	6.80%	434	106	24.40%	OR	2.12	1.05-4.27	弱(C)	7	

コメント（該当するセルに記入）